

第2次愛媛県立病院中期経営戦略の概要

1 医療を取り巻く社会環境の変化

- (1) 2025年は、団塊の世代が75歳以上に達する年
- (2) 県内の全ての医療圏域において、人口減少・高齢化が進展
- (3) 高齢者の増加に伴い、医療・介護需要が増大、慢性疾患や複数疾病を抱える患者の増加
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響により患者数が大きく減少

○各医療圏域別人口減少率・高齢化率一覧

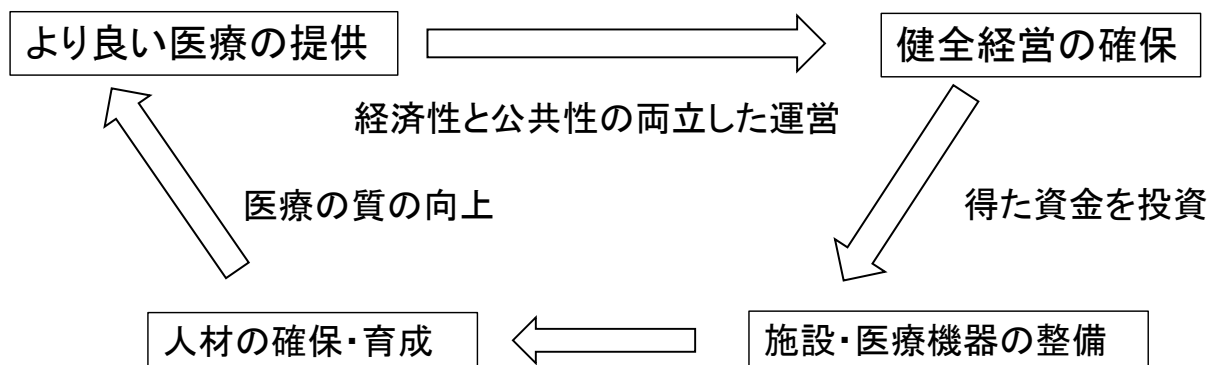
医療圏域	人口（減少率）	高齢化率	
	H27⇒R7 (2015⇒2025)	H27(2015)	R7(2025)
宇摩圏域	△7.8%	30.2%	34.9%
新居浜・西条圏域	△6.4%	30.8%	34.2%
今治圏域	△12.0%	33.9%	37.7%
松山圏域	△3.9%	27.0%	31.6%
八幡浜・大洲圏域	△16.8%	37.7%	43.7%
宇和島圏域	△18.0%	37.8%	44.6%

出典：国立社会保障人口問題研究所
日本の地域別将来推計人口（H30.3推計）

2 経営方針 健全経営の確保《よい経営の流れを創る》

県立病院は、「地域の中核病院として、高度で良質な医療を安定的に供給するとともに、医療資源が質的・量的に不足する地域にあっては、これを補完することにより、県民医療の確保を図る」ことを使命とする。

このため、各病院に求められる機能を明確にし、各病院の機能に応じた人材の確保や適正配置、医療機器や施設の整備等を行うことで無駄な投資を省き、経営体質の強化を図る。



3 県立病院の目指すべき病院像

(1) 中央病院

高度救命救急センター、総合周産期母子医療センターを併設し、三次救急、周産期、小児の高度救急医療、がん、脳神経疾患、心臓疾患等の高度急性期医療、骨髄移植等の質の高い医療や災害医療、感染症医療等を提供する県下の基幹病院、及び県下における医療人材育成に係る拠点病院

(2) 今治病院

地域周産期母子医療センターを併設し、二次救急、周産期、小児の救急医療、脳血管疾患等の急性期医療や災害医療、感染症医療等を提供する今治圏域の中核病院

(3) 南宇和病院

救急等の急性期医療から在宅医療（地域包括ケアシステム）の支援までを、他の県立病院との連携の下、5G等を活用した遠隔医療も導入し担うとともに、災害医療や感染症医療等を提供する愛南地域の中核病院

(4) 新居浜病院

救命救急センター、地域周産期母子医療センターを併設し、東予地域の三次救急機能や東予東部の周産期医療、小児救急医療を担うとともに、脳神経疾患、心臓疾患等の急性期医療や災害医療、感染症医療等を提供する新居浜・西条圏域の中核病院

4 各県立病院の主な取り組み

(1) 中央病院

- ・ドクターヘリを活用した救急医療
- ・感染症患者の診療に適切に対応できる人材の育成・確保
- ・専門的かつ先進的ながん医療の推進及びがん登録の充実
- ・移植コーディネーターの育成
- ・ダ・ヴィンチ（医療ロボット）手術適用領域の拡大

- ・地域医療連携室強化による地域医療機関等との連携強化
- ・臨床研修指定病院機能の強化（指導医の育成及び研修環境の整備）
- ・入院サポートセンターの充実（手術機能強化、入院患者サービスの充実）

（２）今治病院

- ・救急医療体制の２．５次救急の維持
- ・ドクターヘリ活用による救急医療体制の強化
- ・院内感染制御チームを中心とした院内感染と感染症への対策の強化
- ・地域医療連携室強化による地域医療機関等との連携強化
- ・地域包括ケア病棟の効率的な運営
- ・新たな専門医制度に向けた指導医の確保
- ・病院の今後のあり方の検討（診療機能を維持するために妥当な施設整備の方法の具体的検討）

（３）南宇和病院

- ・ドクターヘリ活用による救急医療体制の強化
- ・地域医療機関との連携による体制確保（愛南地域の感染症患者対応）
- ・地元医師会との連携強化（院内急患コーナー運営等）
- ・市立宇和島病院との連携強化（「きさいやネット」の活用による情報共有）
- ・5G等の新たな情報通信技術を活用した遠隔医療の導入・医療支援体制の確立
- ・地域包括ケア病棟の効率的な運営
- ・総合診療医の確保に向けた研修拠点化の推進
- ・在宅療養支援の強化等に向けた看護師の育成

（４）新居浜病院

- ・三次救急医療機能の強化（ハイブリッド初療室整備による救命処置の高度化）
- ・新型コロナウイルス感染症を含む感染症医療機能の確保・維持
- ・地域医療連携室強化による地域医療機関等との連携強化
- ・新たな専門医制度に向けた指導医の確保
- ・開心術再開や地域包括ケア病棟の適切な運営による診療単価の増
- ・令和3年8月の新診療棟での診療開始及び令和4年度末の新病院グランドオープン